

平成30年度

「ことばときこえの教室」

要 覧



港区立御成門小学校

現在「ことばときこえの教室」では、こうしたお子さんの通級指導を行っています。
一人一人の課題に応じて必要な指導を行うことにより、一人一人の状態を改善し、成長を支援していきます。

通級指導や相談を希望される方は、

「港区教育委員会 学務課 特別支援相談担当」 TEL3578-2738 (直通)

または

「御成門小学校 ことばときこえの教室」 TEL/FAX3431-4308 (直通)

まで、ご連絡ください。

《入級までの流れ》

保護者



学務課 特別支援相談 担当

(面談・検査 等)

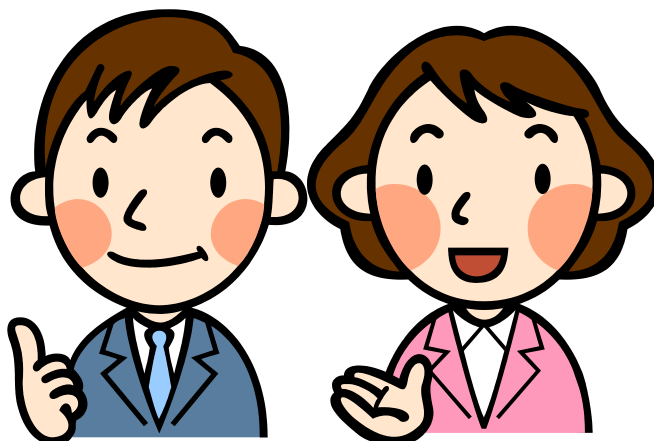


判定委員会

(教室顧問・学務課・学校長・教室教諭)



入級決定



《こんなお子さんのために》



発音の誤り

- ・正しく発音できない。
- ・幼い話し方をする。
- ・ことばがはっきりしない。
- ・鼻にかかったような声になる。

話し言葉のリズム

- ・話しはじめがつまる。
- ・音を繰り返す。
- ・ことばのリズムがなめらかでない。
- ・ことばがなかなか出てこない。

ことばの力

- ・知っていることば、使うことばの数が少ない。
- ・指示の内容を取り違える。
- ・筋道を立てた話し方ができない。
- ・会話のやりとりがうまくいかない。

聞こえにくさ

- ・補聴器や人工内耳を装着している。
- ・聞き逃し、聞き返し、聞き誤りがある。
- ・聞こえにくいことにより、行動が遅れる。

《主な学級行事》

- | | | | | |
|-----|--------|----------|----------|-------|
| 1学期 | ・在籍校訪問 | ・保護者会 | ・専門家特別診断 | ・親子活動 |
| 2学期 | ・親子活動 | ・専門家特別診断 | | |
| 3学期 | ・親子活動 | ・専門家特別診断 | | |

《指導の形態》

- (1) 在籍学級で学習しながら、週1回程度、決められた日時に通級します。
- (2) 一人一人の状態や能力に応じた個別指導を行っています。
必要に応じて、グループ指導も行っています。
- (3) 在籍学級訪問や学校メール等を通して、在籍学級担任との連絡を密にします。
- (4) 必要に応じて、医療、心理、教育の分野の専門家の診断を受け、指導の充実を図ります。

指導室



プレイルーム



保護者待合室



聴力検査室



御成門小学校 ことばときこえの教室（言語障害・難聴通級指導学級）

学校の概要						
校長	和田 京子					
所在地	〒105-0011 港区芝公園 3-2-4					
最寄駅	都営地下鉄三田線「御成門」	A5・A6	徒歩	3分		
	都営地下鉄大江戸線「大門」	A6	徒歩	13分		
	東京メトロ日比谷線「神谷町」	3番出口	徒歩	10分		
	都バス 浜95・橋86「御成門」		徒歩	1分		
	東急バス 東98「御成門小学校前」		徒歩	2分		
電話番号	学校 3431-2766	教室直通	3431-4308			
FAX番号	学校 3431-0727	教室直通	3431-4308			
学級数	言語障害学級	2学級	難聴学級	2学級		
児童数 (4月1日現在)	1年	2年	3年	4年	5年	6年
	3	8	4	4	3	3
	言語 25 難聴 6	1	0	2	1	2
職員	言語障害学級	榎原 裕子	今岡 駿			
		橋本 理沙				
	難聴学級	工藤 比佐代	福岡 見代			

学校・学級の沿革	
昭和 47年 4月	桜田小学校に言語障害学級として1学級認可される(担任2名)
昭和 48年 2月	通級学級「ことばの教室」開級 ことばの相談開始
昭和 48年 5月	通級開始
昭和 50年 4月	2学級(担任3名)
昭和 52年 9月	難聴学級開級 「ことばときこえの教室」と改称 言語1学級難聴1学級 担任4名
昭和 62年 1月	桜田小学校改築のため、教育センターへ仮移転
昭和 63年 1月	桜田小学校より鞆絵小学校へ移設・移転
平成 3年 3月	鞆絵小学校閉校に伴い同年4月に御成門小学校に移設(鞆絵小学校舎内)
平成 6年 4月	御成門小学校新校舎落成・移転
平成 8年 4月	担任3名(言語2名 難聴1名)
平成 26年 4月	担任4名(言語3名 難聴1名)
平成 28年 4月	担任5名(言語3名 難聴2名)

《こんな指導をしています》

発音の練習

- ・正しい発音と誤った発音を聞き分ける。
- ・息の出し方や、舌の動きをよくする。
- ・正しい音の出し方を練習する。



話し言葉のリズム

- ・好きな遊びをしながら、ことばで楽しくやりとりをする。
- ・描画や箱庭をして、気持ちを表現させる。
- ・話しやすい速さや、読みやすいリズムを身に付ける。
- ・吃音についての、正しい知識を学ぶ。

ことばの力をのばす

- ・遊びや日常生活経験と結びつけて、ことばの基礎的な力を育てる。
- ・聞く・話す・読む・書くなどの、ことばの力をのばす。
- ・少人数のグループ指導で、コミュニケーションの仕方を身に付ける。

聞く力をのばす

- ・聴力の確かめ
- ・正しい発音の練習
- ・文や文章の聞き取り学習
- ・補聴器の扱い方の指導
- ・ことば遊びや日記指導
- ・少人数のグループ指導

